

○9番 金城好春君 この時間になると「おはよう」なのか「こんにちは」なのか言いづら
いですね。では、通告書に従いまして、4点質問いたします。よろしくお願いいたします。

まず1点目です。島バナナの普及で町おこしを問うということでお伺いします。南風原町
の新たな特産品は何があるんだろうと考えたとき、島バナナが一番よいのではないかと思
いました。まず、畑の土ですが、沖縄県には国頭マーヅ、島尻マーヅ、この南風原町のジャ
ーガルの3種類に種別されるそうです。その中で我が南風原町の土壌は保水力に優れ、大変
肥沃な土であると言われていています。その地の利のおかげでカボチャ、ヘチマ、ストレリチア、
スターフルーツの生産量が沖縄一であると大変喜んでいらっしゃるところでございます。そこ
でお伺いします。屋敷と畑の一角に島バナナを植えようと普及活動の推進はできないか。2つ目
に、島バナナを使った6次産業化で町特産品の製品開発を進めることはできないか。3点目、
ふるさと納税の返礼品に島バナナを組み入れることはできないか。4点目、島バナナを新た
な町特産品として認定できないか。これは他市町村におくれをとらないように、南風原町が
先陣を切って、島バナナは南風原町の特産品だよと今宣言しておかないと、またおくれをと
って他市町村に持っていかれる節がありますので、きょう取り上げてみました。よろしくお
伺いします。

次の大きな項目2番目、児童生徒の優秀作品の展示を問います。(1) 東部消防組合消防
本部主催第31回防火ポスターコンクールにおいて、本町の小学校の児童が金賞、銀賞、銅
賞、入選と大変優秀な成績をおさめている。役場庁舎ロビーに作品を展示し町民に紹介でき
ないか。(2) 各小学校でも作品を玄関前に展示して全児童に紹介できないか、お伺いしま
す。

大きな項目3点目、南星中学校の安全管理を求めます。(1) 南星中学校内の防犯灯が折
れた状態で放置されている。早急に修復できないか。場所は清流園の坂道の上のほうです。

(2) 南星中学校南側校舎東側の角に取りつけられている屋上からのドレン排水管が腐食
により中ぶらりんの状態で危険である。早急に撤去して改善できないか、お伺いします。

大きな項目4、津嘉山地内の側溝の残土処理を問います。(1) 県道128号線JAおきな
わ津嘉山支店の女性部室前より津嘉山十字路までの区間がところどころ残土が堆積して生
活用水の流れに支障を来している。改善できないか。(2) JAおきなわ津嘉山支店前の県
道128号線と町道84号線の交差点の側溝は残土が堆積している。改善できないか。(3)
町道8号線と町道77号線の交差点の側溝は残土が堆積している。改善できないか。以上4
点お伺いします。よろしくお願いいたします。

○議長 知念富信君 副町長。

○副町長 国吉真章君 質問事項1点目の島バナナの普及で町おこしを問うの(1)につい
てお答えします。屋敷と畑の一角に島バナナを植え、さらにそれを特産品として取り扱うこ
とはそれ相当の面積が必要であることから、今質問にあります部分的な箇所の植栽普及の
推進については検討しておりません。

(2) についてお答えします。生産者の要望がありましたが、町としても沖縄県農業生産経営対策事業補助金を利用した商品開発等を支援してまいります。

(3) についてお答えします。町産の島バナナは安定供給と一定の品質の確保が可能であればふるさと納税の返礼品に組み入れることは可能と考えております。

(4) についてお答えします。特産品とはある特定の地域でのみ生産され、生産量が多く、品質が優れているものとしてされていますので、現状での認定は厳しいと考えます。

質問事項4点目の津嘉山地内の側溝の残土処理の(1)から(3)までは関連しますので一括してお答えします。現場を調査し、町管理部分は早急に清掃いたします。また県管理分については県に要請し、清掃を促してまいります。

○議長 知念富信君 教育長。

○教育長 新垣吉紀君 それでは質問事項、大きな2点目の(1)についてお答えいたします。ご質問の展示の件については東部消防と調整して取り組んでまいります。

続きまして、(2)でございます。児童生徒の優秀作品などにつきましては、現在も各学校において展示をして来校者、それから児童生徒に周知をするという取り組みを行っております。全児童に紹介できるよう各学校へ、官公庁へ周知を行ってまいります。

質問事項の3点目、(1)でございます。ご指摘の清流園の防犯灯につきましては、現在既に対応を進めております。今後とも危険箇所の改善につきましては、早急に取り組んでまいります。

(2)でございます。ご指摘のドレン配水管につきましては、9月18日に修繕は終わりました。以上でございます。

○議長 知念富信君 9番 金城好春議員。

○9番 金城好春君 それでは再質問いたします。まず1番目の島バナナの普及についてでありますけれども、私も生まれて初めてこの島バナナを一昨年、自分の畑に、先輩農家がおられて島バナナの話をしたら、いつでもあげますからもらってくださいと言われてまして、スコップを持ってそのバナナのところへ案内してもらって行きましたら、とっても簡単に切るというか、株分けができました。そして10本の株をいただきまして自分の畑に一昨年植えて、去年7月、8月ごろに実が10本のうち親株になって、花が咲いて5つ収穫できました。ことしはどうかというと、ちょっと虫がつくみたいで半分は実がついていませんが、ことしも5本に実がつきまして、台風前に見回って、まだ若いんですが、5本の株に実がついていましたので、2つは収穫して、今、家で熟させていますけれども、ぽつぽつ四、五本黄色がかってきていますので、またこれは家族で楽しみたいと思っています。私も勘違いしていました。バナナというのは、植えて3年以上から5年かけて実がつくのかなど。今の今まで勘違いしていましたが、植えてみると、1年後にはすぐ実がつく。そしてさらにはタケノコみたいに爆発的に、親株から子がどんどん出てきます。これは経験して初めてわかりました。だからこのバナナを植えるともう2年目、3年目、実を収穫して、子がどんどん生まれて、これをまたどんどん広げることができる。短期間でふやすことができるというのが

あります。先ほど申し上げたが、地の利がありますね、南風原町は。とっても肥えた土。この、最初植えたときは、植える前にですよ、堆肥を四、五袋まいて耕して植えつけましたけれども、あとは作業としては下草刈りね、草を刈るだけ、年に2回ぐらい、あとは放置ですよ。何も要りません。一番難儀だったのは収穫するとき。はしごを持って行って、物すごく重いです、10キロ以上。いや、危ないということの話ですよ。あとは放置してすぐできますので大変有望じゃないかなと。私の知り合い、最近話を聞く機会があって、後輩1人ですけども、また1人。2人の人が退職してバナナを300坪植えたという話を聞いてもう収穫もしている。もう1人は準農家ですけども1,000坪、これは糸満の畑ですけども1,000坪以上畑を購入してバナナを植えているんです。このバナナとてもおいしいらしくて、県内競りじゃない、全部県外の人に引き取ってもらっているという話がありまして、味もいい、皮も薄くて風味があって柔らかくて、外国産には負けないぐらい、この島バナナはおいしいバナナであります。だからこれをまずは今は加工できていませんが、量がね。まずはこの普及ですよ、植えませんかという普及。広報はえばるでもいいですよ、島バナナを植えてみませんかという。そして1カ年では花が咲いて実がつかますよと。それから爆発的に子が出てくるよと。子株が出てきてふやせますよと。この利点を町民に宣伝する意味でも、何らかの方法で、インターネットでもいいですよ、ホームページでもいいですよ、普及に向けてバックアップしていただきたいんですが、いかがでしょうか。

○議長 知念富信君 産業振興課長。

○産業振興課長 金城克彦君 答弁いたします。先ほど部長も答弁しておりますけれども、畑と屋敷の一角に島バナナを植えようということなんですけれども、議員がおっしゃるとおり普及して、将来的には特産品として取り扱いたいということが目的だと思いますので、町としては面積的にある程度確保した畑としての推進をしていきたいと思っております。平成30年度にも事例があるんですけども、実際町内の方が糸満のほうに1,500坪の畑を確保してバナナを植えるということで町のほうで支援をしているという形ですので、今後とも町としてはある程度圃場を確保したといえますか、やっぱり町が支援するときは農業振興は農家として自立して経営するということが目的になりますので、面積的にも確保した形での支援を今後ともしてまいりたいと思っております。

○議長 知念富信君 9番 金城好春議員。

○9番 金城好春君 将来的だと思うんですが、もしこの普及に向けて、特産品として取り組んでいただければこんなにうれしいことはないと思うんですが、まず量ですね、何トン出したら特産品として協議するかとか、面積にして何ヘクタールを植えたらそういう段階に持っていけるかという、このような考えはお持ちでしょうか。

○議長 知念富信君 産業振興課長。

○産業振興課長 金城克彦君 先ほどの答弁にもありましたとおり、特産品のときにはですね、ある程度の生産性が多く品質が優れているということでもあります。ご質問のように、面積とかトン数とかはありません。例えばですけども、今現在、ヘチマとカボチャが町の

ほうはありますけれども、それは県内でヘチマが生産量が1位、カボチャが生産量2位という形がありますので、トン数とかではなくて、もし島バナナも今後普及が進んで、具体的にはベストスリーというか、沖縄県でも生産性が上位に入るといった状態になったときに特産品としての形になると思います。

○議長 知念富信君 9番 金城好春議員。

○9番 金城好春君 私もひらめいて、きょうの質問をしています。私の周囲でもそういう島バナナの普及については話し合っていたいと思います。まずは、バナナのよさを普及していただきたいと思います。これはまた町のほうでもこれから考えていただければ幸いと思います。このバナナについては、きょうが最初ですので、要望して、このバナナ普及については終わります。その前に、3番目のふるさと納税の返礼品、友達、先ほど紹介しました知り合いの方々ですね、もし収穫時期が来たらいつでも相談に乗るといった理解は得ていますので、ふるさと納税についてはよろしく取り組んでいただきたいと思います。これは答弁いただけますか、ふるさと納税をもう一度。

○議長 知念富信君 企画財政課長。

○企画財政課長 与那嶺秀勝君 お答えします。議員おっしゃる町産の島バナナであれば、返礼品として大変大歓迎ですので、是非ご紹介いただきたいと思います。

○議長 知念富信君 9番 金城好春議員。

○9番 金城好春君 ありがとうございます。私が苗をいただいた親株の主もつくっておられますので、そういう話もまた相談していただきたいと思いますので、よろしく願います。島バナナの普及については質問を終わりたいと思います。

2番目に行きます。児童生徒の優秀作品の展示をということで質問いたしましたけれども、前向きに検討するということでしたので、大変うれしく思います。それと各小学校でも作品展示等はやっているとの答弁でした。大変うれしく思います。この東部消防組合のほうでは、今回は平成30年度の防火ポスターだということですが、31年度はこれから申請に入るといったことを伺いました。こういうポスターを通して防災、あるいは火災に対する児童生徒の意識高揚ですね、これにつながると思います。是非これは町のほうでも取り組んでいただいて、学校のほうでも子供たちがまた、これは私も書いてみよう、この普及にもつながると思います。教育に大変これは優位な取り組みだと思しますので、よろしく願います。これも要望して終わります。

次、3点目、南星中学校の安全管理をということですが、これもドレンは取っ払って修復したということをお答えいただきました。早急な対応を本当にありがとうございました。こういったものは、それから防犯灯が倒れているものですね。この前の台風17号、沖縄県を直撃しましたが、15号は千葉県とか大変な被災を受けています。屋根がほとんど、9割方被害を受けているという、きょうのニュースでも向こうの知事が話をしていましたけれども、台風は何らかにつけて被害を及ぼしますので事前にこういうものは、危険な状態のものは片づけて安全対策を講じるべきと思って、すぐきょうの質問をいたしました。すぐ対

応していただけるということをお聞きしましたので、この件は終わります。

それから4点目、津嘉山地内の側溝の残土処理です。これも町内の町道は早速対処すると。それから県道のほうは県のほうに要請するということですので、早目に。これは県のほうにお願いして定期的に、まだやっていませんよとか申し入れはできるんですか。どうでしょうか。

○議長 知念富信君 まちづくり振興課長。

○まちづくり振興課長 金城政光君 点検してやっていないところは清掃をお願いしていくということは十分可能です。

○議長 知念富信君 9番 金城好春議員。

○9番 金城好春君 是非、町道、県道を早目に対処していただいて、整備していただきたいと思います。要望して終わります。ありがとうございました。